

公益財団法人新潟市開発公社
令和2年度第2回評議員会議事録（抄本）

1 開催日時

令和2年10月20日(火) 13時55分から14時18分まで

2 開催場所

白山会館 2階蘭稜の間（新潟市中央区一番堀通町1-1）

3 評議員現在数及び定足数

現在数 8人、定足数 4人

4 出席評議員数 8人

（出席） 石川 昇 評議員、大倉 正弘 評議員、荻荘 誠 評議員、
坂上 昭 評議員、中野 繁子 評議員、中屋 昭夫 評議員、
南澤 和雄 評議員、武藤 正明 評議員

（欠席） なし

5 出席理事及び監事

（理事） 熊倉 淳一 理事長(代表理事)、阿部 眞也 専務理事(代表理事)、
大勝 孝雄 常務理事(業務執行理事)

（監事） 山岸 誠一 監事

6 その他の出席者

（事務局） 福田 悟 事務局長、広川 俊司 スポーツ・プロモーション課長、
石川 淑朗 緑化・施設整備課長、桜井 一賀 産業勤労推進課長、
村井 卓 総務課長補佐、丸山 勉 総務課総務企画係長、
武江 友子 総務課総務企画係主査

7 議事内容

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について

8 議事の経過の要領及びその結果

(1) 出席者の確認及び議長の選出

村井総務課長補佐が理事、監事、事務局の紹介を行い、配布資料の確認をした。

その後、定款並びに評議員会運営規程に基づき大倉評議員が互選により議長に選出され、議長が開会宣言を行った。

(2) 決議の確認及び議事録署名人の選出

議長が、評議員会運営規程に基づき事務局へ出席状況の報告を求め、村井総務課長補佐が定款並びに評議員会運営規程に規定する評議員の過半数の出席を満たしており、本評議員会は有効に成立している旨の説明があった。

議事録署名人は定款並びに評議員会運営規程に基づき大倉議長並びに議長の指名により南澤評議員及び武藤評議員とし、議事の進行に移った。

(3) 報告事項 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告

職務の執行状況について、代表して熊倉理事長から次のとおり報告した。

新型コロナウイルス感染症の影響による管理施設の利用制限の状況、事業の実施状況、感染防止対策の実施状況などについて時系列に報告するとともに、今年度の事業別利用見込みについて説明がされた。また、今後については、アフターコロナ、ウィズコロナの社会情勢を注視しながら適切な管理を行うとともに、事業の在り方についても見直し・改善を図って行きたい旨、説明がされた。

また、次のとおり質疑応答があった。

(荻荘評議員) 新型コロナウイルス感染症の影響による施設の休館中、臨時職員やパート職員などの処遇をどのようにしたか。また、新潟市との指定管理の契約において、休館の影響による減額等はどのような状況であるか。

(熊倉理事長) 職員については、休館期間中も施設の維持管理や受付対応等で一定人数が必要なため、雇止め・休業等を行わず、在宅勤務と職場勤務の二交代制の措置をとった。また、指定管理の契約においては、昨年度3月の休館期間中の光熱水費の減少分について、新潟市と協議のうえ減額精算を行った。今年度分については協議中であるが、同様の影響があるものと考えている。

(坂上評議員) 7月に大会主催者として管理する体育施設を利用したときに、受付での検温が必要であったが、職員の対応がとても良かったので、この場を借りて感謝を申し上げたい。要望として、この先入場人数制限が緩和され大会等で多数の観客が入れるようになると、検温や消毒で入場時に混雑するため、検温器や消毒液等の備品類の数を増やして欲しい。

(広川課長) 検温器等については、この先に備え増やすことを検討している。

(荻荘評議員) 新潟市から受託しているその他の設計業務や修繕業務等の状況に影響はでているか。

(熊倉理事長) 現状において例年と大きく変わらない状況であり、安定している。

(坂上評議員) 市内の某体育施設の冷房について、設備を借りて運転しても、1度しか温度が下がらないと言われたことがある。市内全般的に体育施設は老朽化が進んでいるが、夏場の競技大会は冷房が必須となってきた状況にあることから、市と協議のうえ、必要な設備の更新をお願いしたい。

(熊倉理事長) 時期によるところもあるが、現状を再度確認のうえ、市と協議して行きたい。

(中屋評議員) 施設の維持には設備等の修繕・更新が重要となってくるが、すぐには難しい面もある。大会等の開催に当たっては、競技団体と施設管理者の公社が、知恵を出し合い、お互い協力して運営して行って欲しい。

以上をもって、議事である報告を終了し、14時18分閉会を宣言した。

上記の議事の経過の要領及びその結果並びに報告事項が正確であることを証するため、議長及び出席した評議員 2 人は記名押印する。

令和 2 年 10 月 20 日

公益財団法人新潟市開発公社

評議員会議長

大 倉 正 弘

評 議 員

武 藤 正 明

評 議 員

南 澤 和 雄
